

自己点検・評価「多摩美術大学 2000 - 2003」社会貢献 G 議事録 - 第 2 回

- ・ 日 時：2004.7.14（火） 9:00～10:00
- ・ 場 所：八王子キャンパス芸術学科棟 2F 海老塚教授研究室
参加者：海老塚耕一（グループ長・芸術学科）米山秀樹（教務部）
（欠席者）：須永剛司（情報デザイン学科）田淵諭（環境デザイン学科）
仙仁司（美術館事務室長）野澤敏之（MC 事務室長）筒井一憲（図書館事務課長）田村勇二（教務部学務課長）渡辺美紀子（生涯学習センター）
- ・ 議事概要

原稿を基に、グループ全体原稿のバランスを見る、および今後の報告書の作成方法について、海老塚教授と米山で打ち合わせを行なった。

社会貢献グループとしてのまとめの文章執筆（「社会貢献」ということに対する文章）については海老塚教授が担当する。

図書館

MC と美術館とのボリューム（A4 用紙 8 枚前後）をそろえるためにも、写真データと表データを増やした方がよいと思われるので写真データと表データを追加する。

写真データ（例：資料展示、文庫の写真など）

表データ（例：入館者数、WEB 検索データ数、書籍の年間購入数、開架・閉架の割合など）

美術館

「現状分析シート」の現状分析項目に添って原稿を再作成する
写真データ、表データは OK です。

MC

文章を「です、ます」調から「である」調に訂正する。

MC の施設の特徴についてはそれぞれの部屋の写真データを追加してください。

産学協同

文章を「です、ます」調から「である」調に訂正する。

事例に関しては、短くまとめる。

生涯学習

写真データを追加する。

写真データ（例、講座の風景）

高大連携

写真データを追加する。

写真データ（例：連携授業風景）

後のスケジュール

各部署において上記校正・ファイルの再提出する。その後に通りまとめた「原稿・ファイル」をメンバーでチェックした後、最終調整したものをグループ報告書として提出する。